



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 39号 2020年2月12日発行



2月10日元山仁士郎さんの講演が奈良でありました。講演で県民投票をやるきっかけは成蹊法科大学院武田教授の「県民投票をやるべきだ」との意見を聞いてから。又、戦争体験を持つオジヤオバアと戦争も復帰も知らない若者のギャップを対話を通して埋めたいと。私たちの粘り強い、地道な取組は、きっと若者につながると実感しました。

九条の会奈良県ネットワーク交流会への2019年度の協力金をお願いします。
送付先: ゆうちょ銀行
 記号 14530 番号 27006271
 九条の会奈良県ネットワーク

各地域・分野九条の会様

2020年2月10日

「九条の会」奈良事務局・九条の会奈良県ネットワーク運営委員会

「改憲発議に反対する全国緊急署名」推進奈良県交流集会のご案内

寒さ厳しいなか安倍9条「改憲」を阻み、憲法を生かす新しい政治を願い、奮闘されているみなさま、たいへんご苦労様です。さてご承知のように「安倍9条改憲NO! 全国市民連合」は、「安倍9条改憲NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」を呼びかけ、2月6日に東京でスタート集会を行いました。この緊急署名は九条の会も呼びかけ団体として参加をしています。奈良県では呼びかけに応え、いくつかの九条の会が緊急署名に取り組んでいますが、多くはこれからです。私たち奈良県での九条の会の取り組みをつよめるために下記のように標記の会議を行いますので、お忙しいところぜひ参加していただきますようお願いいたします。

この緊急署名の意義については呼びかけ文に要旨以下のようにのべています。

「暴走ともいえる安倍政権の憲法こわし、民主主義こわしが止まりません(中略)。この暴走のいきつく先を憲法9条への自衛隊の明記とさせてはなりません。先の参議院選挙をへて、体制を立て直し、自らの総裁任期の2021年までの改憲をめざす安倍首相は、改憲のアクセルを一段と踏み込みました。暴走はさらに加速しています。安倍首相のもとでの改憲には反対、が国民多数の声です。先の参議院選挙での市民と野党の一致点です。この一致点をさらに強く、大きくし、世論を広げ、改憲発議ができない状況を作りだすために、もう一度知恵と力を寄せ合おうではありませんか。『改憲発議に反対する全国緊急署名』を軸に、対話を強めようではありませんか。」また、自民党など「改憲」派は新型コロナウイルスが猛威をふるっていることに便乗して緊急事態への対応と称して「改憲」への策動を強めています。なお、これまですすめてきた3000万人署名は、全国市民アクションのホームページに掲載されていますが、各団体の集約が重複しているなどの問題があり、2019年6月27日現在で国会に提出されている署名数は947万9977名分です。全国市民アクション事務局では、手元にある3000万人署名は至急呼びかけ団体に送付してほしいとのべていますので、手元があれば、推進交流集会に持ってきて下さい。

記

日時 3月4日(水)午後2時30分～4時30分
 会場 奈良県教育会館第3会議室
 テーマ 県内で全国緊急署名をどう推進していくか

第14回憲法講座

渡辺治さんが語る

安倍「改憲」と日本のゆくえ

日時:5月6日(振替休日)13時受付

1時半開始、終了16時

会場:奈良県文化会館小ホール

「九条の会奈良」「九条の会奈良県ネットワーク」主催

講演会「今こそ平和憲法を」

日時:2020年2月23日14時

場所:生駒市コミュニティセンター

文化ホール

主催:憲法九条の会・生駒

参加費:500円

富田宏治さんと語る② 市民運動は 野党を共闘させられるか

富田宏治さん(元参議院議員)が、市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。



3月15日(日)
 13:30～16:30

富田さんの講演は無料です。テーマについて勉強したい方は事前予約を。

場所:奈良市生涯学習センター

3階学習室1

630-0207(予約)090-9885-9756

資料代:500円

富田宏治さん(元参議院議員)が、市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。市民運動のありか、野党共闘のありかについて語る。

主催:奈良県ネットワーク 問い合わせ:090-9885-9756
 後援:奈良県ネットワーク、九条の会奈良県ネットワーク

1月13日、**桜井九条の会**は、新成人にミニリーフ(第5版)を約50枚配りました。スマホ片手の新成人には、なかなか受けとってもらえませんでした。



1月13日、**檀原市成人式**が開催され、**檀原市9条の会**は恒例のシール投票を行いました。

今回は地球環境問題で、「あなたは世界的な異常気象に危機感を」で実施しました。投票総数は36票でした。宣伝力が弱く、投票に参加された新成人は少なかったですが危機感を持っているように推測できると思います。まだまだ彼らは期待できると思います。

白檀9条の会 岡崎邦夫

平城ニュータウン九条の会は今年最初の9の日宣伝・署名活動を、15:00～16:00 近鉄高の原駅前で行いました。7人が参加し、マイクでの訴えとビラ配布、平和首長会議の「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名、改憲発議に反対する全国緊急署名、3000万署名を訴えました。核兵器禁止条約:6筆、改憲発議阻止:8筆、3000万署名:9筆でした。

生駒九条の会は、1月9日、今年最初の行動のまとめです。生駒駅改札口宣伝、1時間 参加17名、改憲発議反対署名49筆 核廃絶署名41筆 カンパ1000円。1時間にしては、すばらしい成果でした。今年の足出は上々です。



奈良市九条の会交流会は2月4日14時から富雄駅前富雄九条の会女性の会を中心に街宣行動が行われました。22名が参加、「緊急改憲発議に反対する全国緊急署名」が49筆集まりました。蟻の会の方々の歌声に街頭署名も弾みがつき、又、楽しくできます。通行している方も「歌声はいいですね。私も歌は大好きです」としばし、立ち止まって口ずさんでいかれます。学生が「憲法9条は大事と勉強した。絶対守らないといけない」とマイクで「署名をお願いします」と訴え、2曲歌ってくれたそうです。若者を再び戦場に送らないためにも、平和な日本を次の世代に引き継ぐためにも、参加者は改めて「憲法9条を守る」決意を持ちました。参加者は次々にスピーチを行いました。



国会パブリックビューイングを1月6日・1月17日に近鉄高の原駅前で行いました。国会パブリックビューイングの提唱者の上西充子法政大学教授(奈良県生まれ)が「桜を見る会」の国会質疑をパート毎にまとめながら質疑応答を見る映像でしたので、何が問題で、何を答えていないのか。はぐらかしていないのかが判りました。調査することになっていた件の回答、公文書は国民の財産であり永久保存の原則を法案にして欲しいと思いました。横目で見ながら通り過ぎる方々、数分立ち止まって見ていく方も数人おられました。寒い中、1時間も見て頂いた方も1人おられました。



広陵九条の会は19日10:20～11:00、商業施設エコーラマミの2階通路で今年最初の19の日宣伝署名行動をおこないました。最近では最も多い15人が参加、にぎやかにマイク宣伝、ビラとティッシュの配布、新たに開始された「改憲発議に反対する全国緊急署名」に取り組みました。

日曜日の朝ということもあって買い物客も多く、ビラの受け取りが137枚、新署名が10筆集まりました。

安倍首相が「憲法改正は、必ずや私の手で成し遂げていきたい」と繰り返し改憲への異常な執念を語っている中で、それを許すか、最終的な断念に追い込むことができるか今年最大の山場になると考えています。今日(1月20日)、世話人会を開催し、全国市民アクション、総がかり行動実行委員会の「改憲発議に反対する全国緊急署名」の呼びかけ、「Q&A」を討議し、目標を決めて新署名に取り組むことを決めました(4月5日投票で町会議員選挙があり忙しいことも考慮して5月末目標300筆としました)。次回19の日行動は2月19日五位堂駅前で行う予定です。

